

決算説明会

2017年3月期第3四半期

ミネベアミツミ株式会社

2017年2月13日

1. 業績の説明

2. ミツミ電機との経営統合の進展について

業績の説明

取締役 専務執行役員 依田 博実

円高やスマホ市場の伸び鈍化などにより 売上、利益とも減少も、計画を上回る実績

(百万円)	2016年3月期 1Q-3Q累計	2017年3月期 1Q-3Q累計	前年比 伸び率	2017年3月期計画 (2016年11月修正)	
				通期	達成率
売上高	474,215	442,508	-6.7%	560,000	79.0%
営業利益	42,901	34,715	-19.1%	45,000	77.1%
経常利益	38,446	34,772	-9.6%	44,000	79.0%
親会社株主に帰属する 純利益	29,584	24,912	-15.8%	26,500	94.0%
一株当たり 純利益 (円)	79.10	66.46	-16.0%	70.69	94.0%

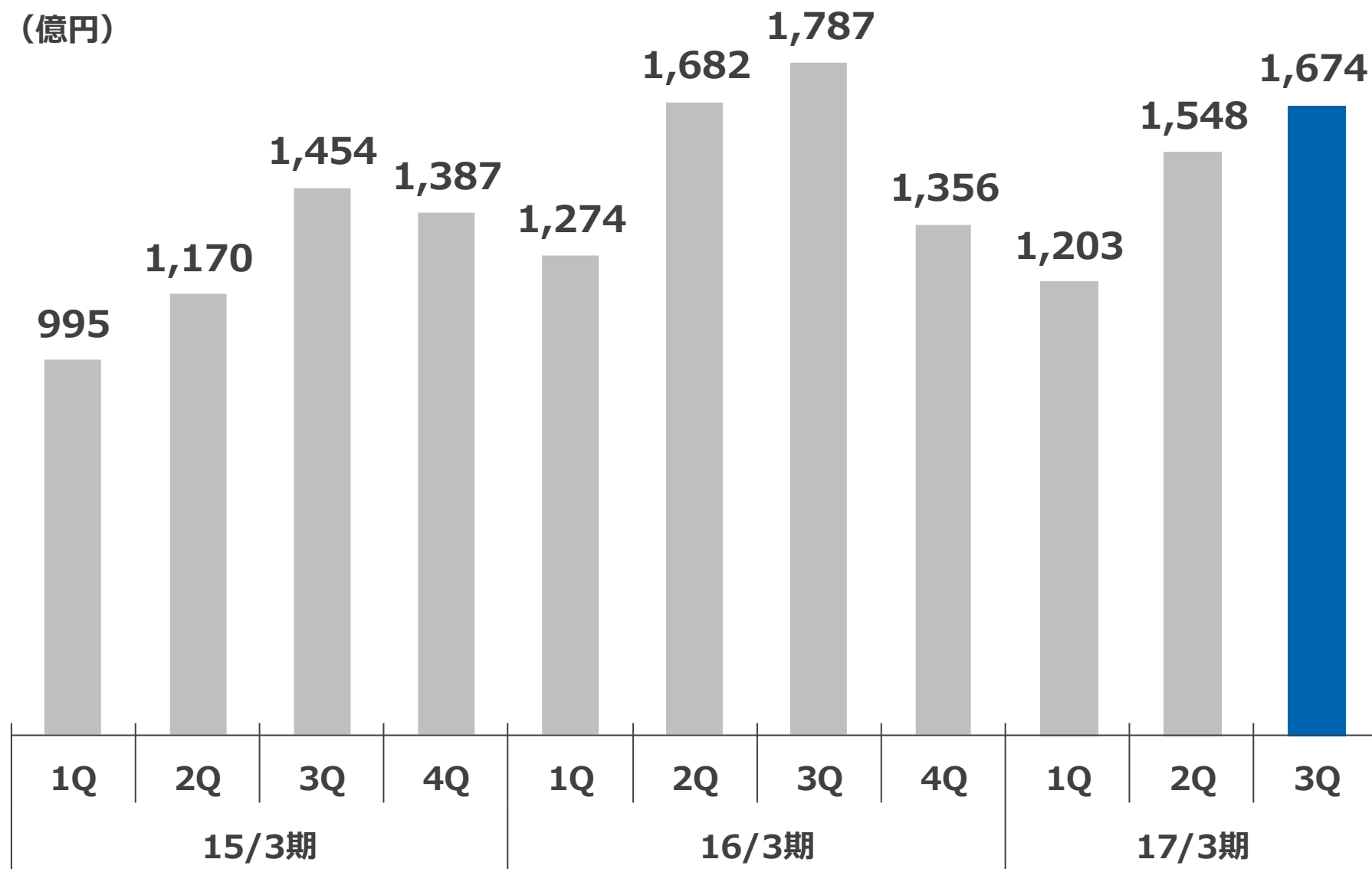
為替レート	16/3期 1Q - 3Q累計	17/3期 1Q - 3Q累計
US\$	121.59円	106.92円
ユーロ	133.88円	118.73円
タイバーツ	3.51円	3.04円
人民元	19.35円	16.06円

スマホ向け部品出荷増など季節性の高まりで、 前四半期比で売上、利益とも増加

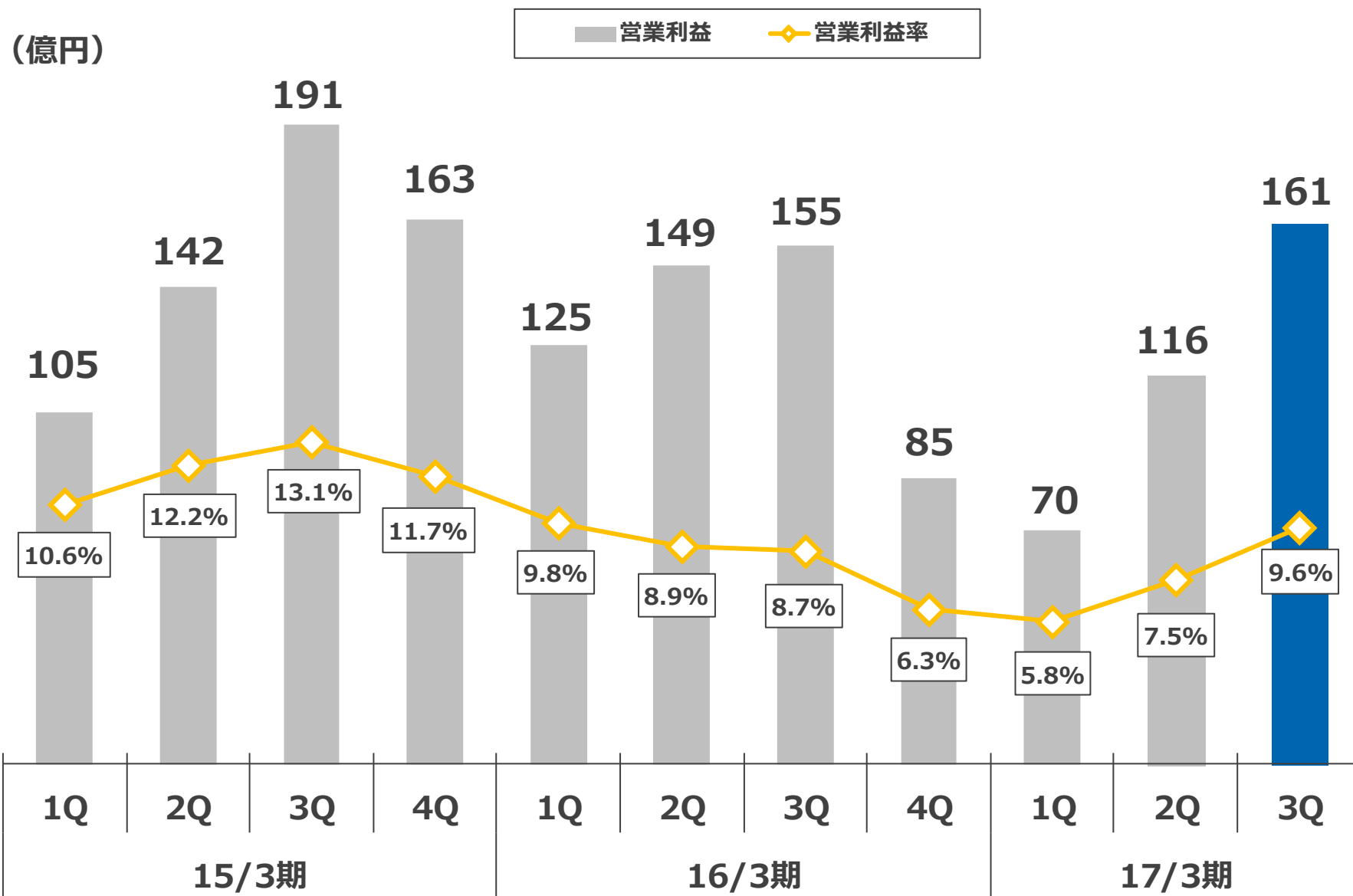
(百万円)	2016年3月期 3Q	2017年3月期		前年同期比 伸び率	前四半期比 伸び率
		2Q	3Q		
売上高	178,661	154,844	167,375	-6.3%	+8.1%
営業利益	15,484	11,623	16,120	+4.1%	+38.7%
経常利益	15,120	11,659	15,857	+4.9%	+36.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,825	9,568	12,167	+2.9%	+27.2%
一株当たり 四半期純利益 (円)	31.61	25.52	32.44	+2.6%	+27.1%

為替レート	16/3期3Q	17/3期2Q	17/3期3Q
US\$	121.23円	103.50円	106.13円
ユーロ	132.56円	115.00円	116.04円
タイバーツ	3.37円	2.97円	3.02円
人民元	19.02円	15.52円	15.62円

(億円)



(億円)

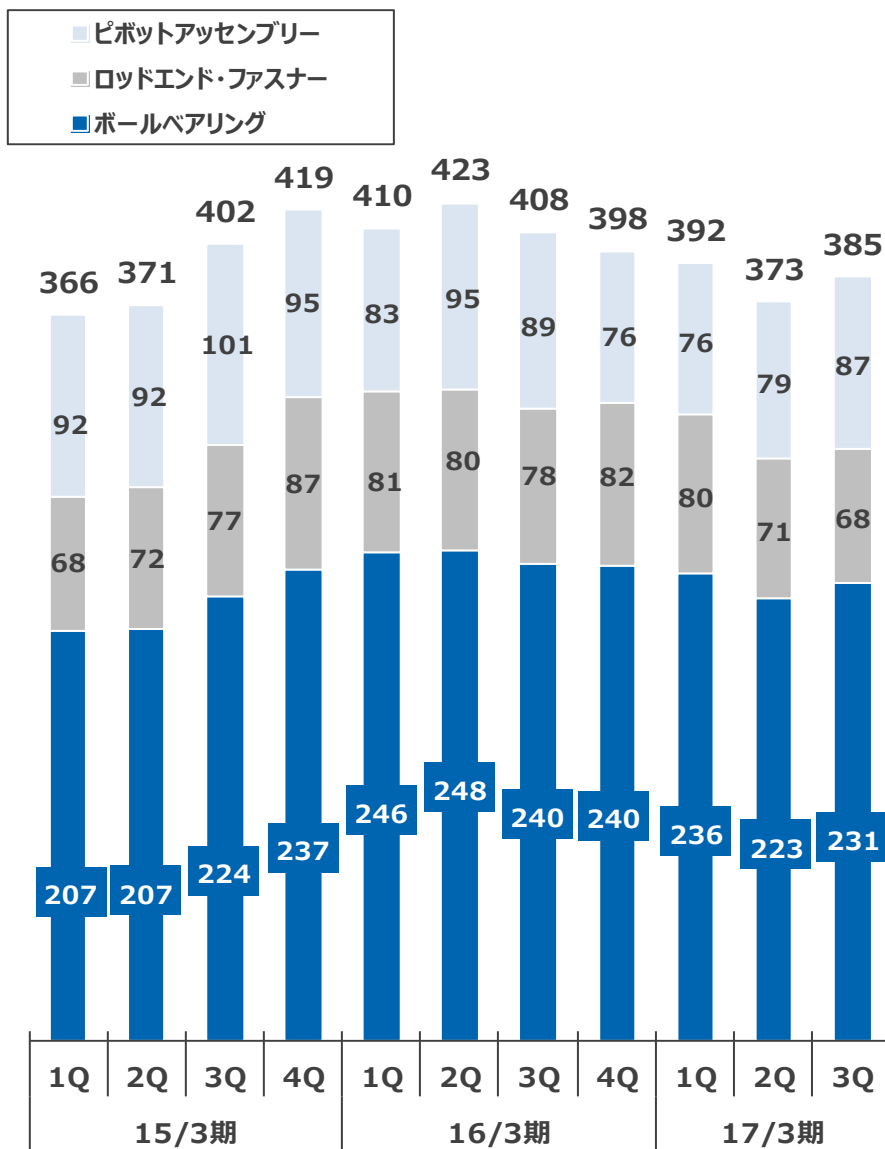


機械加工品事業セグメント

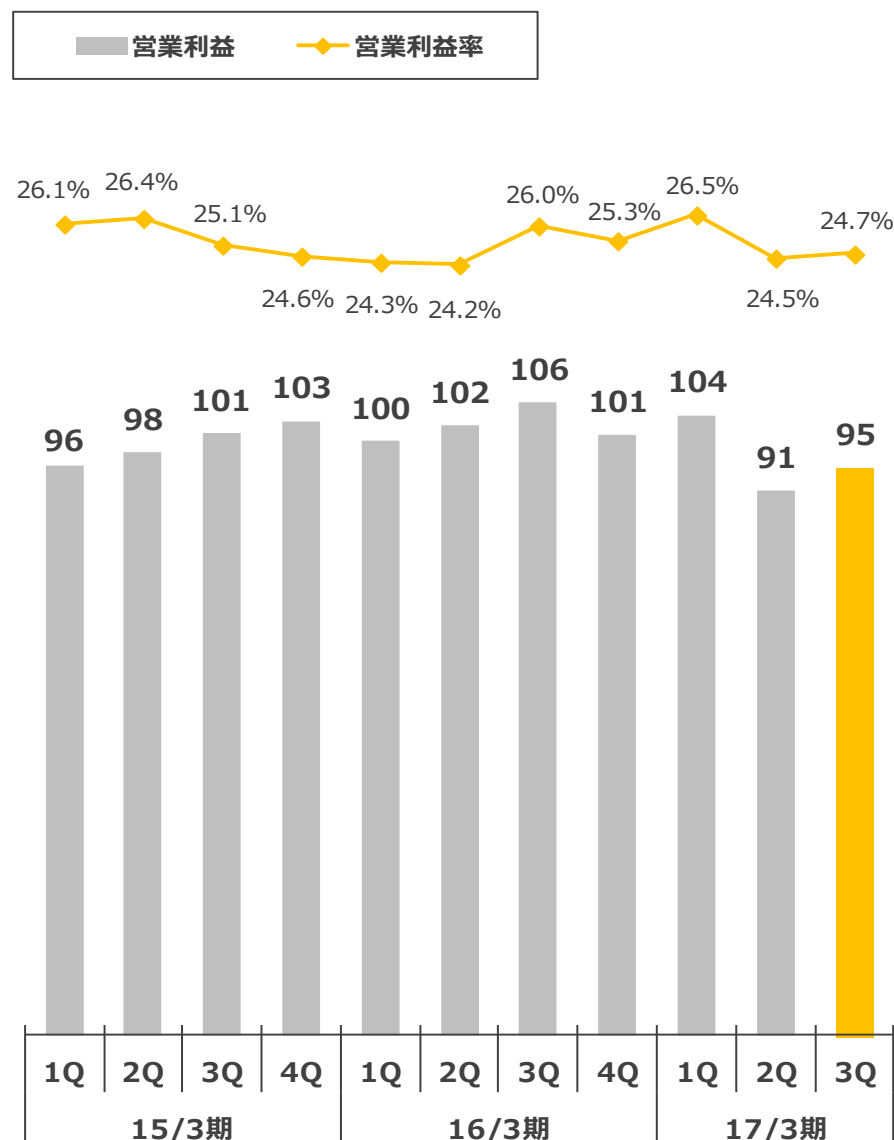
(ミネベア事業)

四半期推移

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

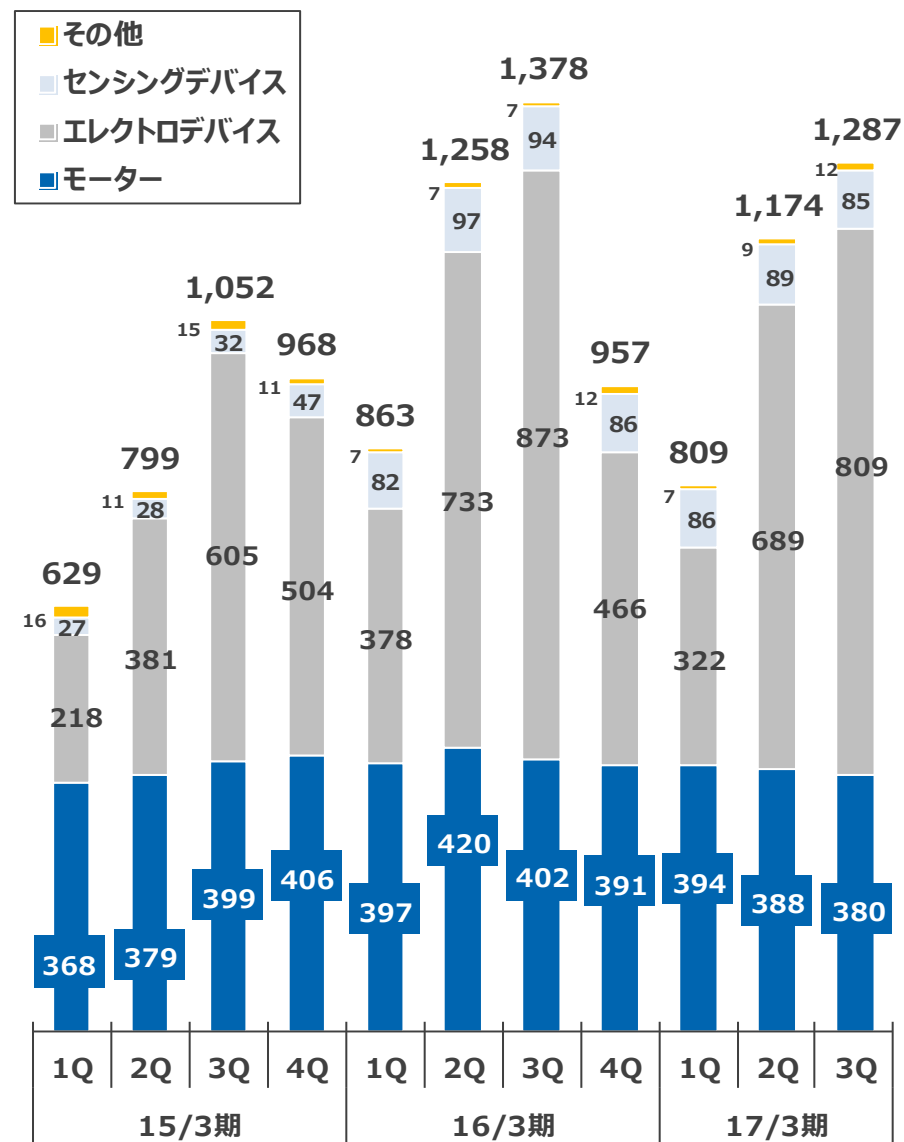


電子機器事業セグメント

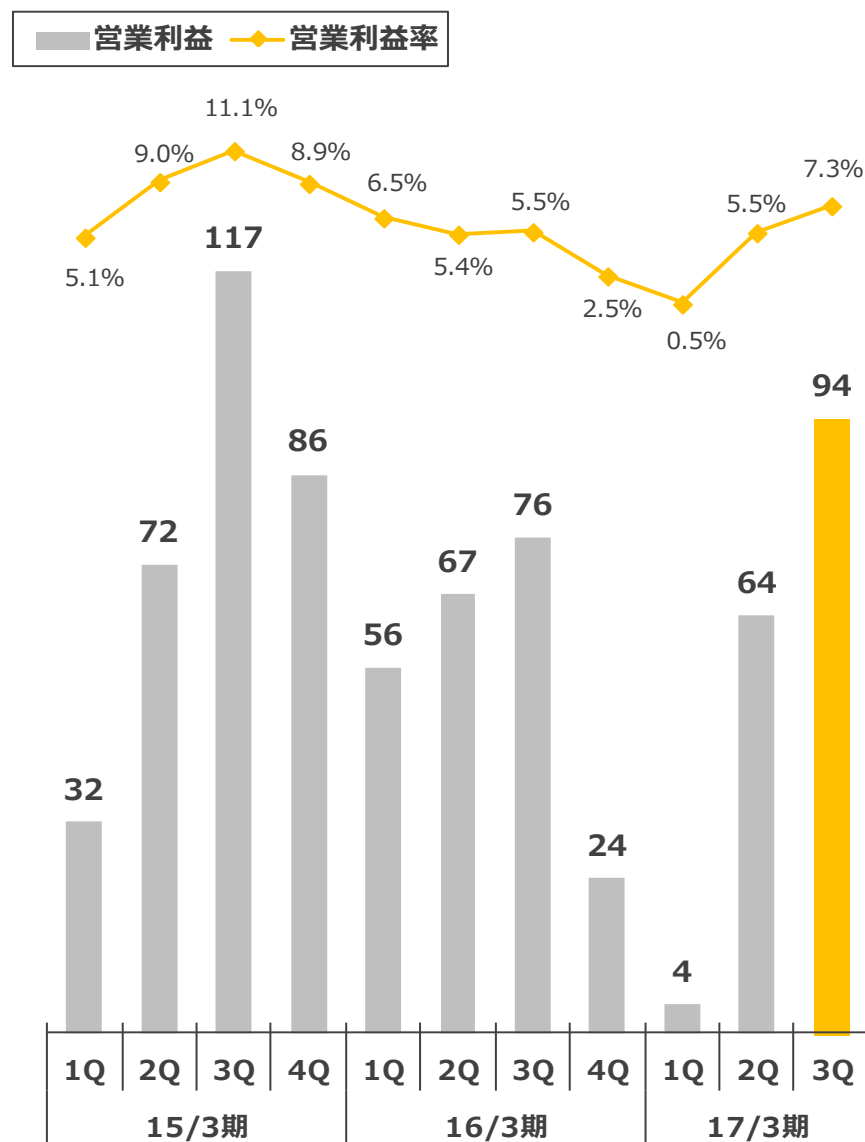
(ミネベア事業)

四半期推移

売上高 (億円)



営業利益 (億円)

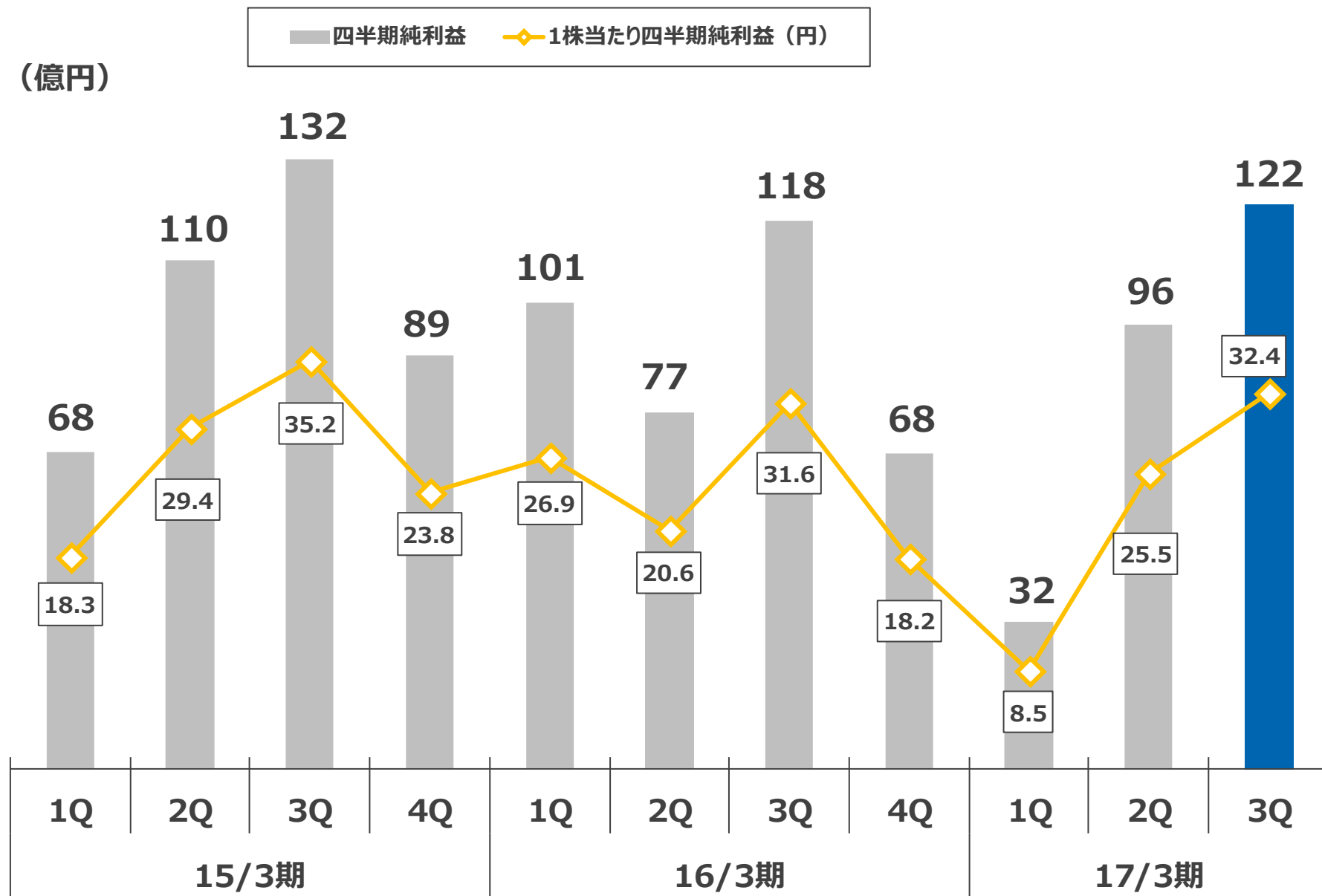


純利益

(ミネベア事業)

四半期推移

(億円)

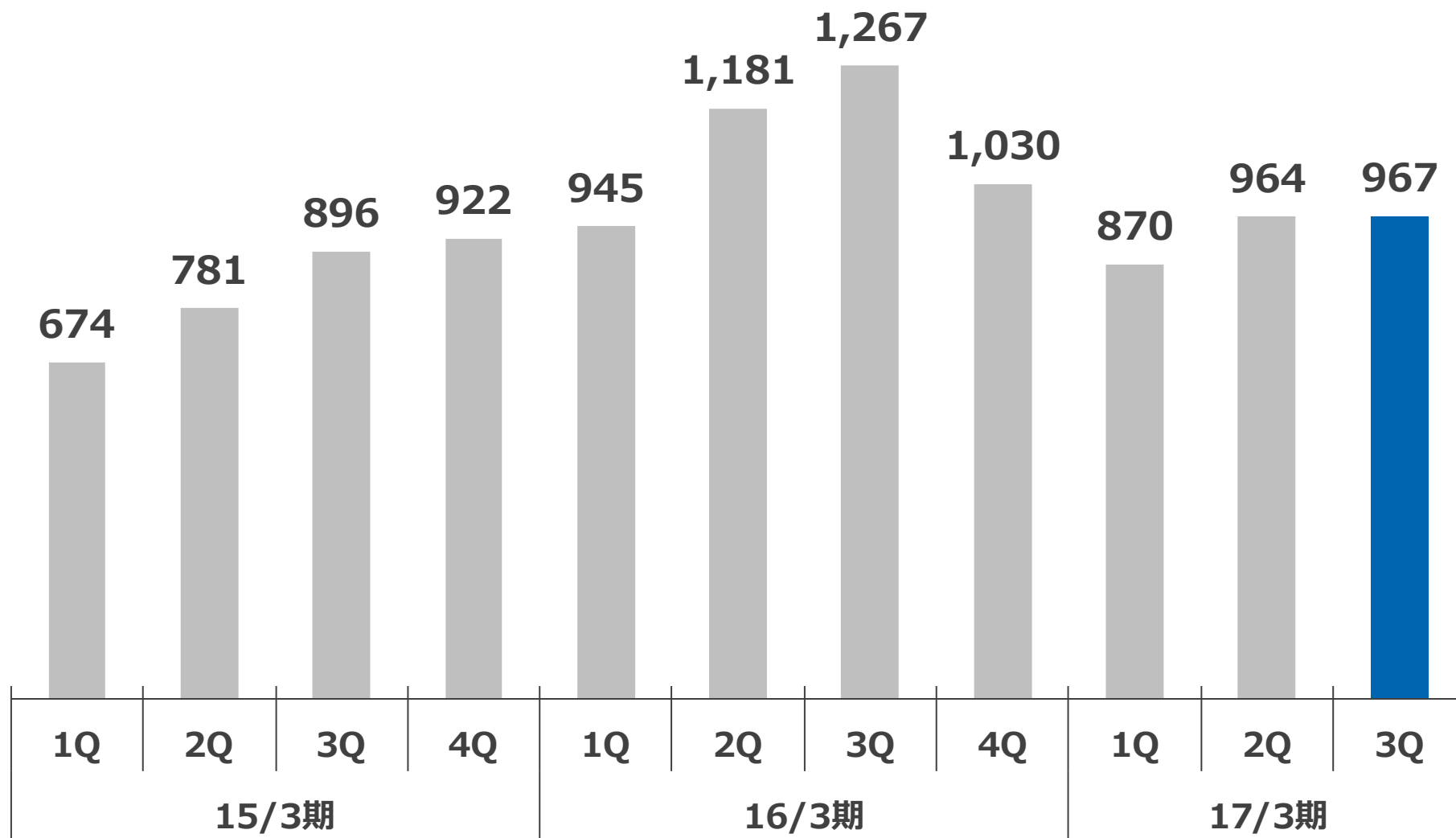


四半期推移

◆売上高販管費比率



(億円)

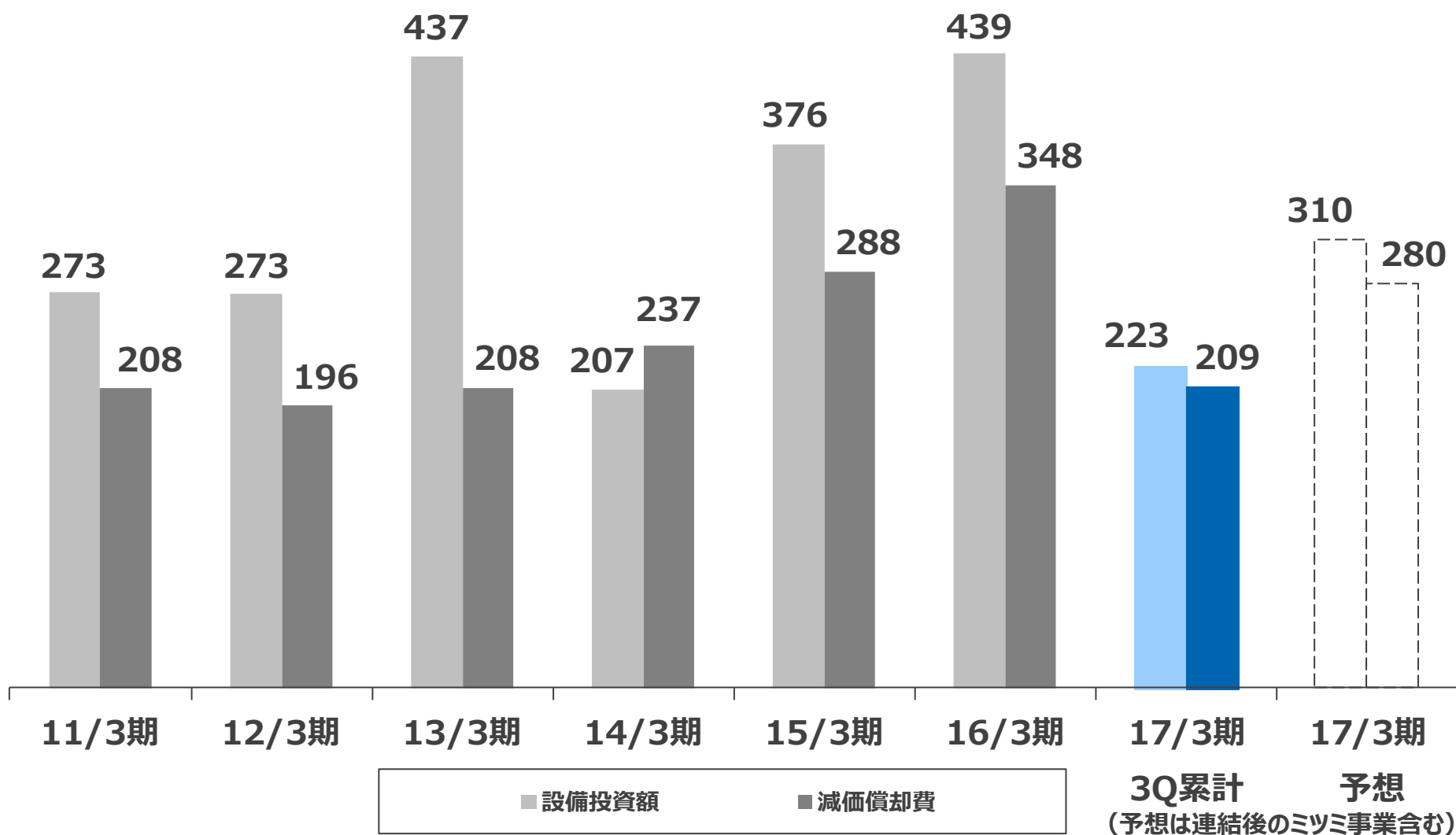


設備投資額・減価償却費

(ミネベア事業)

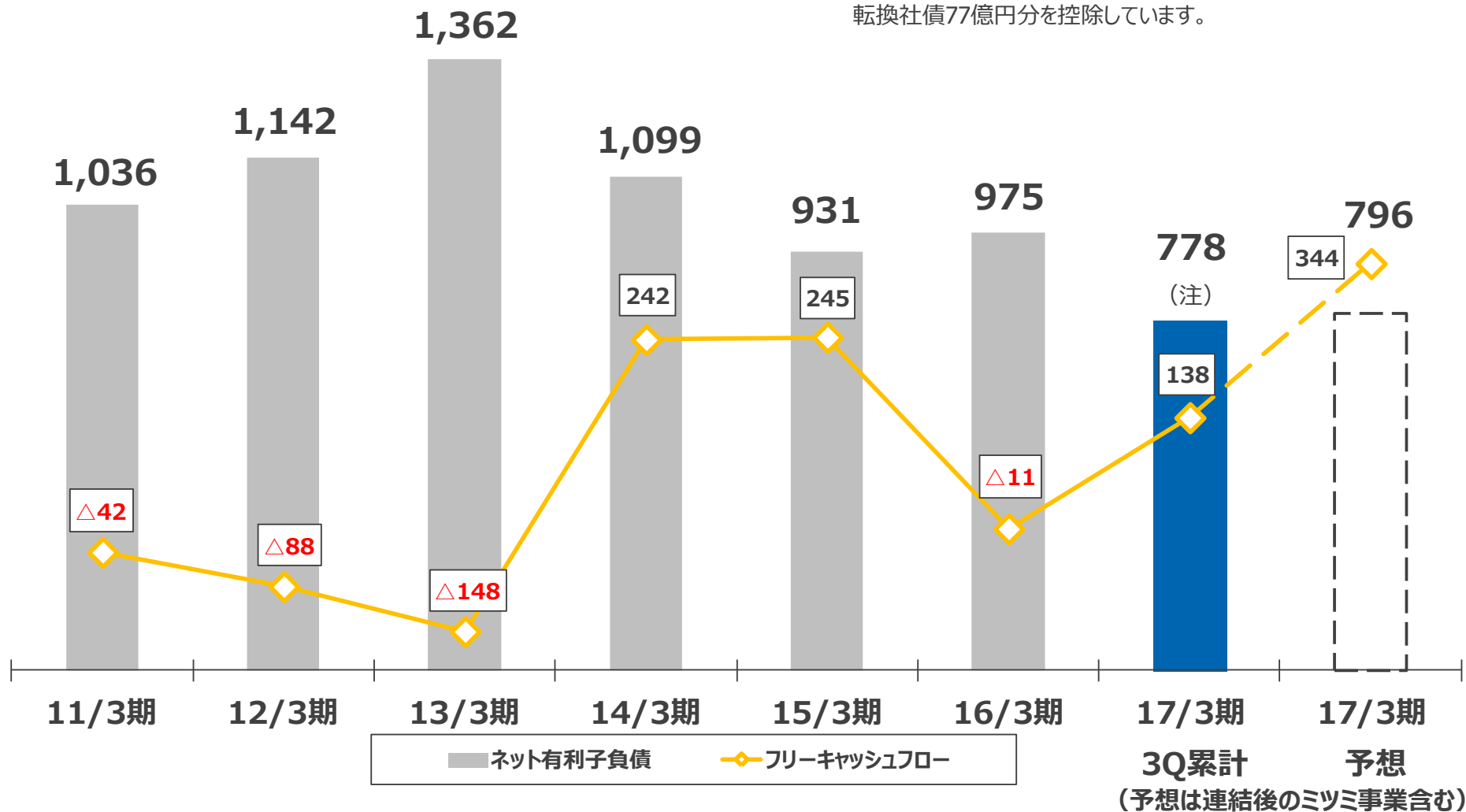
年推移

(億円)



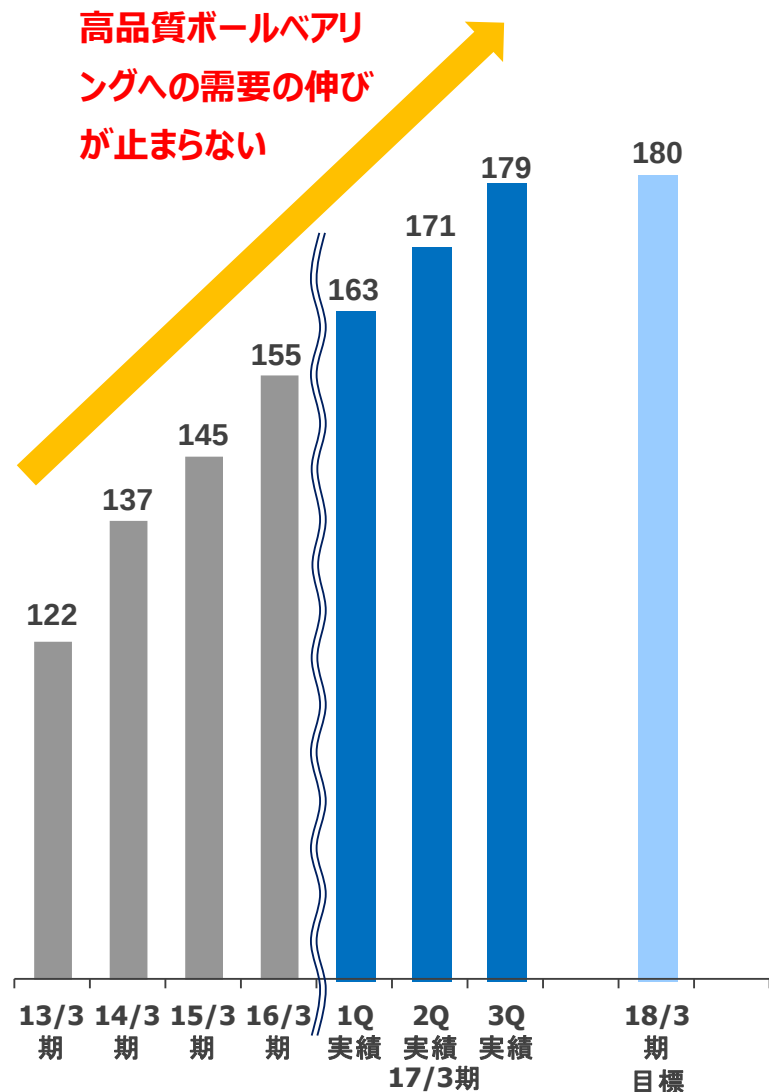
(億円)

(注) ネット有利子負債は、2016年6月に買戻し今期中に消却予定の
転換社債77億円分を控除しています。



ボールベアリングの生産能力増強投資

ボールベアリング外販数量（百万個／月）



・外販に加えて、内販も主力のHDD向けピボットアッセンブリーが想定以上に回復。昨年9月以降5カ月連続で販売数量が生産を上回り、適正在庫を下回る状態が継続中。

・早急に、ボールベアリングの生産能力を、現在の255百万個/月から280百万個/月へ引き上げることを目標に、来年度予定の80億円の能力増強投資を前倒しで決定。

・ライン増設だけでなく、ボトルネック解消や生産効率改善に向けた投資を行う。

ミツミ電機との経営統合の進展について



代表取締役 社長執行役員

貝沼 由久

利益は、前年同期比及び前四半期比ともに、 大幅減少だが、……

(百万円)	2016年3月期	2017年3月期		前年同期比	前四半期比
	3Q	2Q	3Q	YoY	QoQ
売上高	40,368	44,632	47,834	+7,466	+3,202
営業利益	△ 2,020	△ 1,500	△ 9,303	△ 7,283	△ 7,803
経常利益	△ 4,371	△ 2,243	△ 7,236	△ 2,865	△ 4,993
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 4,772	△ 2,141	△ 26,718	△ 21,946	△ 24,577
一株当たり 四半期純利益 (円)	△ 58.76	△ 26.37	△ 329.00	△ 270.24	△ 302.63

為替レート	16/3期3Q	17/3期2Q	17/3期3Q
US\$	121.23円	103.50円	106.13円

ミツミ電機での在庫評価減と減損損失

・旧ミネベアとの経営統合を控えて、ミツミ電機は3Q決算で在庫評価を実施

→ **123億円**の在庫評価減

・**187億円**の減損損失

→ 来年度は**30億円強**の減価償却費削減効果



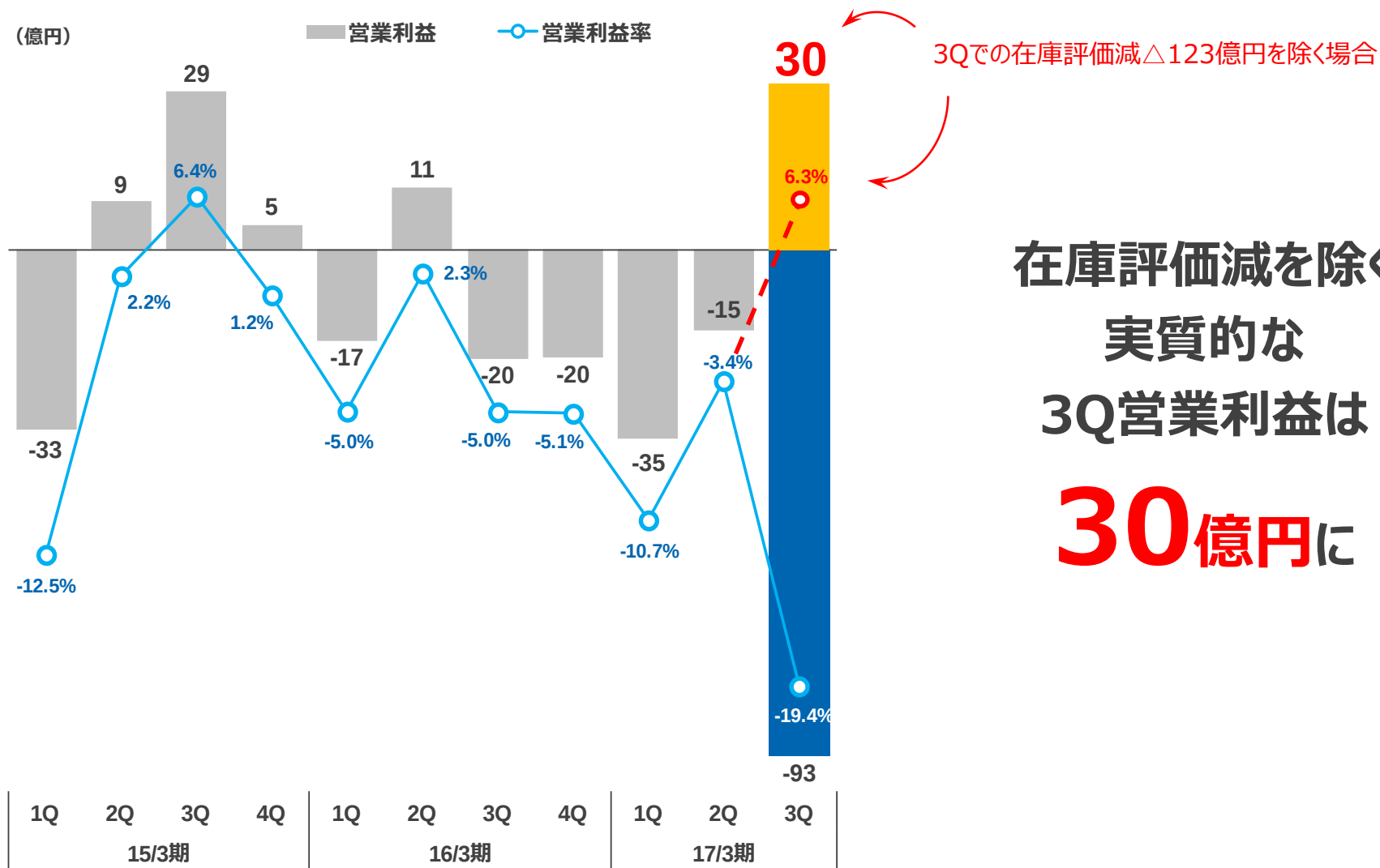
在庫評価減123億円と減損損失187億円を除くと、 調整後の利益は、実質で大きく改善

(百万円)	2016年3月期	2017年3月期			前年同期比	前四半期比
	3Q	2Q	3Q	3Q調整後	YoY	QoQ
売上高	40,368	44,632	47,834	47,834	+7,466	+3,202
営業利益	△ 2,020	△ 1,500	△ 9,303	*1 3,033	+5,053	+4,533
経常利益	△ 4,371	△ 2,243	△ 7,236	*1 5,100	+9,471	+7,343
税前利益	△ 4,360	△ 2,243	△ 25,913	*2 5,100	+9,460	+7,343

為替レート	16/3期3Q	17/3期2Q	17/3期3Q
US\$	121.23円	103.50円	106.13円

*1：在庫評価減を除く

*2：在庫評価減と減損損失を除く





- 製造支援：2016年8月の業務支援契約に基づき、OISなどの大量生産品製造工程などを中心に、旧ミネベアからミツミ電機へ延べ500名の製造支援部隊を派遣済み
- ミツミ電機の製造部門内、製造拠点間でのノウハウ共有を強化

**今後の更なる生産性改善に
手ごたえあり！**

株式交換の完了

- ミツミ電機株は、2017年1月24日に東京証券取引所で上場廃止
- 2017年1月27日に、ミツミ電機株主に対し、ミツミ電機株と交換に、約48百万株のミネベアミツミ株を交付
- 内訳は、20百万株の自己株式と、約28百万株の新株（自己株式の交付により、買いコストとの見合いで、自己資本が154億円増加する見込み）
- 同日に「ミネベア」から「ミネベアミツミ」へ社名変更した当社株は、引き続き東京証券取引所第一部で取引を継続

新会社の人事

- ・100%子会社となった**ミツミ電機**の経営陣に、旧ミネベアから新たに、3名を追加

取締役 会長	貝沼 由久
代表取締役 副社長	岩屋 良造
取締役 副社長	上原 周二

- ・親会社の**ミネベアミツミ**の経営陣に、**ミツミ電機**から新たに4名を追加

代表取締役 副会長	森部 茂 (注)
取締役 常務執行役員	麻生 博史 (注)
執行役員	安達 忠志
執行役員	岩熊 勝行

(注) 2017年6月の定時株主総会での承認後

3Q累計で計画を上回る実績であること、および1/27からミツミ電機を連結予定であることから、通期予想を上方修正

(百万円)	2016年3月期	2017年3月期			通期予想	通期
	通期	1Q-3Q累計	4Q 予	通期修正予想	前期比	11月計画
売上高	609,814	442,508	187,492	630,000	+3.3%	560,000
営業利益	51,438	34,715	13,285	48,000	-6.7%	45,000
経常利益	46,661	34,772	12,228	47,000	+0.7%	44,000
親会社株主に帰属する 純利益 (*)	36,386	24,912	13,088	38,000	+4.4%	26,500
一株当たり 純利益 (円)	97.26	66.46	32.66	99.12	+1.9%	70.69

(*) 経営統合に関わる負ののれん代については現在精査中ですが、この通期見込みでは、100億円を前提としています。

為替レート	16/3期 通期	17/3期 1Q-3Q平均	17/3期 4Q想定	17/3期 通期想定
US\$	120.78円	106.92円	110.00円	107.69円
ユーロ	132.75円	118.73円	120.00円	119.05円
タイバーツ	3.46円	3.04円	3.14円	3.07円
人民元	19.03円	16.06円	16.20円	16.09円

ミネベアミツミ セグメント別業績予想

(百万円)	2016年3月期	2017年3月期			通期予想	通期
	通期	1Q-3Q累計	4Q 予	通期修正予想	前期比	11月計画
売上高	609,814	442,508	187,492	630,000	+3.3%	560,000
機械加工品	163,811	114,990	41,410	156,400	-4.5%	151,200
電子機器	445,467	327,007	109,893	436,900	-1.9%	408,400
ミツミ事業	-	-	36,000	36,000	-	-
その他	536	510	191	700	+30.6%	400
営業利益	51,438	34,715	13,285	48,000	-6.7%	45,000
機械加工品	40,854	29,035	10,165	39,200	-4.0%	38,100
電子機器	22,336	16,292	4,708	21,000	-6.0%	21,300
ミツミ事業	-	-	2,000	2,000	-	-
その他	△124	△103	△97	△200	+161.3%	△400
調整額	△11,627	△10,508	△3,492	△14,000	+20.4%	△14,000

自社株買いと期末配当予想

・自社株買い決議（2017年2月13日）

取得株式総数：上限 1,200万株

（発行済株式総数（自己株式を除く）の2.82%）

取得株式総額：上限 150億円

取得期間：2017年2月14日から9月22日まで

理由：ミツミ電機との経営統合による発行済み株式総数の増加による
希薄化に対応するため

・今期配当予想

期末配当予想7円/株（通期14円/株）は変更なし

決算説明会

ミネベアミツミ株式会社

<http://www.minebeamitsumi.com/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

本資料に掲載のあらゆる情報はミネベアミツミ株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。